

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

第580回定期演奏会

The 580th Subscription Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra

モーツァルト:交響曲第31番二長調「パリ」K.297(300a)
パガニーニ:ヴァイオリン協奏曲第1番二長調op.6
エルガー:変奏曲「謎(エニグマ)」op.36

Mozart : Symphony No.31 in D major "Paris" K.297(300a)

Paganini : Concerto for violin and orchestra No.1 in D major op.6

Elgar : Variations on an original theme, "Enigma" op.36

イギリスの名匠が迫る
エルガーの謎・エニグマ変奏曲



©Harald Hoffmann

指揮 ジェームズ・ジャッド
Conductor : James JUDD

ヴァイオリン クリストフ・バラージェイ
Violin : Kristóf BARÁTI



2014

6/20 金

午後7時開演 (午後6時開場)

京都コンサートホール
Friday, June 20, 2014 / 7:00PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後6時40分ごろから)は
指揮者による「プレトーク」で
お楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて
開催します。

入場料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 学生券 & 後半券 S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000

※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2014年6月13日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド (電話予約)

京都コンサートホール… (075)711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
チケットぴあ… (0570)02-9999 Pコード216-512
ローソンチケット… (0570)000-407 Lコード57265

お問い合わせ

京都市交響楽団… (075)711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール… (075)711-3231
<http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市

協賛: ローム株式会社

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



京都市交響楽団

第580回定期演奏会

The 580th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

謎の言葉を潜ませたユニークな変奏曲「エニグマ」…
イギリス生まれのジェームズ・ジャッドが得意のお国ものを披露。
交響曲「バリ」と合わせ、円熟期を迎えたマエストロのタクトに
京響が応えます。ゲストはパガニーニのスペシャリスト、
クリストフ・バラージェィ。超絶技巧で知られる
パガニーニのコンチェルトにも興味津々!



指揮 ジェームズ・ジャッド Conductor : James JUDD

イギリス生まれ。ニュージーランド交響楽団の音楽監督を8年間務め、現在は名誉音楽監督。過去には、リール国立管弦楽団の首席客演指揮者、フロリダ・フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督を14年間にわたって務めた。トリニティカレッジ・オブ・ミュージックを卒業後、ロリン・マゼールの要請でクレーヴランド管弦楽団の副指揮者になり、国際的な注目を集める。4年後、クラウディオ・アバドからヨーロッパ・コミュニティ・ユース管弦楽団の副音楽監督に指名され、その後、同楽団の芸術監督、名誉芸術監督を歴任。また、ヨーロッパ室内管弦楽団の共同創設者でもある。これまでにベルリン・フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、イギリス国内ではロンドン交響楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団等を指揮し、その他ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン交響楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、プラハ交響楽団、フランス国立管弦楽団、スイス・ロマン管弦楽団、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、フランドル放送管弦楽団、ザルツブルク・モーツァルト管弦楽団等に客演。南北アメリカ大陸にも頻りに客演しており、アジア地域ではソウル・フィルハーモニー管弦楽団を定期的に指揮するほか、日本ではNHK交響楽団、東京都交響楽団、日本センチュリー交響楽団を指揮する。ユース・オーケストラからの招きも多く、アジア・ユース・オーケストラでは首席指揮者を務めている。オペラの分野では、イングリッシュ・ナショナル・オペラでの公演が高く評価されている他、1993年から1996年まで、フロリダ・グランド・オペラの芸術監督を務めた。ナグソス・レーベルより、ニュージーランド交響楽団と数多くのレコーディングをリリースしている。また、ハレ管弦楽団との「エルガー：交響曲第1番」や、フロリダ・フィルとの「マラー：交響曲第1番」は国際的に高く評価されている。



ヴァイオリン クリストフ・バラージェィ Violin : Kristóf BARÁTI

2010年第6回パガニーニ・モスクワ国際ヴァイオリンコンクールで第1位に輝く。2011年3月には、ハンガリー政府より、権威ある「リスト賞」を授けられた。1979年ブダペストで父親はチェリスト、母親はヴァイオリニストという音楽一家のもとに生れる。幼少期の多くをヴェネズエラで過ごし、8歳の時にマライカバ交響楽団と共演を果たした。母親とエミール・フリードマンよりヴァイオリンの手解きをカラカスで受けた後、ブダペストのフランツ・リスト音楽院でマイクロシュ・セントハイ、ヴィルモシュ・タートライに師事、研鑽を積む。1996年ロン・ティボー国際音楽コンクールの際に、ストラディヴァリウス協会のディレクターであるエドワード・ウルフソンに見出され、それ以来、音楽のみならず多面において彼の薫陶を受けている。ウルフソンは、いわゆるロシアヴァイオリンの生粋の伝統を継承する一人で、彼の師であったユーディ・メニューイン、ナタン・ミルシテイン、ヘンリク・シェリングらの教えをバラージェィに伝授している。これまでにシャルル・デュトワ、ウラディーミル・スピヴァコフ、ユーリ・バシメット、クルト・マズア、ヴァシリー・ペトレンコ、ユーリ・テミルカーノフ、マレク・ヤノフスキ、大植英次らのもと、ハンガリーの全てのオーケストラや室内オーケストラをはじめ、ベルリン放送響、フランス国立放送フィル、ロシア・ナショナル管、ハノーファー北ドイツ放送フィル、読売日響、大阪フィル、メルボルン響、ロイヤル・フィルなどと共演、コンサートヘボウ、サル・プレイエル、ベルリンのフィルハーモニーホール、モスクワ音楽院大ホール、サントリーホールなど各国の著名ホールに度々登場し、常に高い評価を獲得している。また、エドワード・ウルフソン主催によるシャン・シュール・マルン城やパリ大学でのマスタークラスに客員講師として招かれ、イダ・ヘンデル、ワレム・レーピン、ナターリア・グートマンらと名を連ねた。2008年には大植英次指揮ハノーファー北ドイツ放送フィルと「パガニーニヴァイオリン協奏曲第1&第2番」、そして2010年には、「パッパ：無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ全曲集」のCDを、ともにベルリンクラシックスよりリリース。さらに2012年には、「ペーター・ヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全曲」のCDをリリース。使用楽器は、ストラディヴァリウス協会貸与による1703年製ストラディヴァリウス「レディ・ハームズワース」。
公式ホームページ： <http://www.kristofbarati.com/>

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団(京響)は、日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。最近では、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは指揮者体制を一新し、常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。録音では、広上淳一指揮「名曲ライブシリーズ」CD第1弾を2010年11月、第2弾を2012年2月に発売し、2013年9月には第3弾を発売。2016年の創立60周年という節目に向けて、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



2014 4/25(金)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2014 5/24(土)から発売!

第581回定期演奏会

日本とハンガリー、民謡の響宴
バケッティのモーツァルト

日時：2014年7月18日(金) 午後7時開演
会場：京都コンサートホール

指揮：外山 雄三
独奏：アンドレア・バケッティ (ピアノ)、斉藤 浩 (ツィンバロン)
曲目：小山清茂：管弦楽のための「木挽歌」
モーツァルト：ピアノ協奏曲第17番ト長調K.453
コダーイ：マロシュセーク舞曲
コダーイ：組曲「ハーリ・ヤーノシュ」



入場料 S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

第582回定期演奏会

～マリアの祈り～ラターのマニフィカート

日時：2014年8月10日(日) 午後2時30分開演
会場：京都コンサートホール

指揮：エドウィン・アウトワオーター
独唱：森 麻季 (ソプラノ)
合唱：京響コーラス
曲目：フォーレ：組曲「ペレアスとメリザンド」op.80
モーツァルト：交響曲第35番二長調「ハフナー」K.385
ラター：マニフィカート



入場料 S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)